

◇ 答申書 **案** 作成におけるチェック項目

『記』 中

該当箇所	理由	対応方向
当該計画（案）を概ね <u>妥当なもの</u> と認め	他の部分に注文があるような印象	<u>妥当である</u>

『1 総括的事項』 中

該当箇所	理由	対応方向
“協働” 市民にとって興味を抱くような 仕掛けや仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 仕掛けや仕組みづくりが大切 ● 民間や市民の意見がすばらしいアイデアを生む。 ● 若い人の知恵やパワーが大切 ● 年配の方々の活動できる場づくりの工夫 	<p>那須烏山市にふさわしい.....<u>協働の・・・</u></p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>那須烏山市にふさわしい<u>老若男女の隔たりのない</u>協働の・・・</p>

『2 個別的事項』 中

該当箇所	理由	対応方向
[保健・医療の充実]	素直な姿勢が見られ、意を決した表現であると評価	※ 案の内容のとおりとする。

『3 補完的事項』 中

該当箇所	理由	対応方向
民間的手法を顧みた・・・ <u>当たり前</u> に実践	民間の意見を吸収することは大変重要	※ 案の内容のとおりとする。
チェック機能を有する <u>組織構築</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● 長い目で見た場合には条例の権限が必要(地方分権) ● 少数精鋭で、あて職でなく幅広く募る。 ● 様々な年齢層の組み合わせが必要 ● 有償の形が永続性を担保（法的責務）できる。 	<p>左記に列挙された理由を、組織構築の糸口（材料）として踏襲し、組織としての“あるべき姿”に反映させたい。</p> <p>※ 案の内容のとおりとする。</p>
執行体制が <u>確立されるならば</u> ・・・	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民参画のプロセスを踏襲したい。 ● 審議会から自発的発言を尊重 ● 政策・施策・行政全般評価とするか慎重に検討 ● 政策評価の視点・行政全般評価の視点における別組織 ● 当面、あるべき姿を模索しつつ、試行を重ねる。 ● 確立されるまで橋渡しが必要 	<p>執行体制.....<u>が確立されるならば</u></p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p><u>執行体制の確立に向けての意見・提言等については、本審議会の会議録に要約されておりますので、十二分に活用願います。</u></p> <p><u>さらに、その体制が確立されるならば</u></p>